

1

主催者あいさつ



大会実行委員長
宮隅 啓
竹島・北方領土返還要求運動
島根県民会議会長

この大会は、以前は島根県内を対象にした県民大会として、昭和六十三年から平成九年まで五回開催してまいりました。

その間、地元五箇村や県民会議の構成団体の全面的な協力を得て、竹島の領土権確立及び北方領土の返還に向けて一定の盛り上がりは見せておりましたが、竹島問題については、全国的な国民運動への発展を見るには至らず、新たな方策を模索するため平成九年を最後に中断しておりました。

しかし、最近の韓国政府の竹島の国立公園化の検討をはじめ郵便番号の付与などの様々な動きの中で、島根県内では県議会において「竹島領土権確立島根県議会議員連盟」の設立など竹島領土権確立に向けての世論が高まりを見せてまいりました。

これを契機に、全国的な国民運動の喚起を図るため、関係団体全てに参画いただく実行委員会方式により、この度六年ぶりに大会を開催する運びとなりました。



本日は、県内関係者のもとより、同じ思いを抱く県外関係者の皆様にも広くご参加いただくとともに、地元選出の国会議員の皆様をはじめ、国の省庁関係の皆様にも忙しい中ご参加いただきました。

この大会は、竹島の所在地五箇村を領土権確立の原点と考え、隠岐島を発信地とした国民運動のうねりを造り上げ、その熱き思いを県内外へ発信することにより、全国的な国民運動への盛り上がりにつなげて、二日も早い竹島の領土権の確立並びに北方領土返還を目指してまいりたいと考えております。

この大会が成功裡に終わりますよう皆様のご理解とご協力をお願いしまして主催者からの挨拶といたします。

2

島根県知事あいさつ



澄田 信義
島根県知事

本日ここに、竹島・北方領土返還要求運動島根大会を開催しましたところ、県内はもとより、県外から多数の皆様のご参加をいただき厚くお礼申し上げます。このよう

に幅広い立場の皆様が結集され、この大会が開催できましたことは、誠に意義深く、喜ばしい限りであります。

領土問題は国家、国民にとって基本的な問題であり、国と国との外交交渉で平和的に解決されるべき事柄であります。その早期解決は国民の長年の悲願であり、とりわけ、竹島問題の早期解決につきましては、我が島根県民の強く願うところであり、しかし、この竹島の地と周辺の海に我が国の主権が行使できなくなつてすでに五十年の月日が過ぎようとしております。

私は、北方領土問題につきましては、本日出席いただいている北方領土問題対策協会をはじめ、各県の県民会議や各種団体として行政機関の皆様による地域に根ざした様々な活動を通じて、全国的な運動として発展し、定着していると考えています。

それに比べ、竹島問題は全国的な国民運動としての広がりや盛り上がりにつけており、誠に残念に思っております。

領土問題解決のためには、背景として関係の地域はもちろんのこと解決を願う幅広い国民の理解と存在することが何より大切であります。

本日は、地元の小学生、中学生そして高校生の皆さんにも参加いただいております。後ほど、代表の方から日頃勉強していることや体験していることを聞かせていただけると

3

歓迎のあいさつ



松田 和久
西郷町長

いうことで楽しみにしていますが、まず、若い皆さんやお集まりの皆様のおいが高まってくることが全国への運動の広がり第一歩であり、原動力になるものと思います。

島根県の隠岐の島に領土問題の解決に思いをつにする皆様にお集まりいただいたこの大会が、竹島問題に関する国民的運動につながり、そして北方領土問題とともに、早期の解決につながることを願いましてご挨拶といたします。

晩秋のさわやかな季節を迎えました本日、国会議員の先生をはじめご来賓各位のご来臨を仰ぎ、また北は京都府から南は福岡県まで西日本各地から大勢の皆様方にご出席を賜り、ここ隠岐島におきまして竹島・北方領土返還要求運動島根大会“かえれ島と海”隠岐集会がこのようなかくも盛大に開催されますことは、私ども島民の最も喜びとするところでございます。誠に意義深く、心か